

平成26年度第2回宇都宮市民大学運営協議会議事録

- 1 開催日時 平成26年8月6日(水) 午前10時30分～11時30分
2 開催場所 中央生涯学習センター 204学習室(中央生涯学習センター2階)
3 出席者 委員 8名(別紙参照)
事務局 7名(生涯学習課)

大竹課長, 吉澤課長補佐, 高栖係長, 櫻井総括主査, 鈴木主任,
藤田社会教育主事, 田邊主事

- 4 公開・非公開の別 公開
5 傍聴人 0人
6 会議次第

- (1) 開 会
(2) 挨拶
(3) 議 題

- ① 平成26年度宇都宮市民大学前期講座実施状況について
② 平成26年度宇都宮市民大学後期講座の実施について
③ 平成27年度宇都宮市民大学の実施について

- (4) その他
(5) 閉 会

- 7 会議資料 別添資料参考

- 8 議事の経過

- (1) 開 会

事務局) … それでは、ただいまより、平成26年度第2回宇都宮市民大学運営協議会を開会いたします。

まず、定足数についてご報告申し上げます。本日の出席委員は、8名となっており、小針委員、中島委員、増田委員からは、本日欠席の連絡をいただいております。出席委員は半数を超えておりますので、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第6条第2項の規定を満たしております、本日の会議は成立しておりますことを、ご報告いたします。

- (2) 挨拶

竹澤会長 ⇒ 今日は、第2回目の運営協議会ということで、どうぞよろしくお願
いします。

今日の議題は、平成26年度宇都宮市民大学前期講座実施状況につ
いて、平成26年度宇都宮市民大学後期講座の実施について、平成2
7年度宇都宮市民大学の実施についてです。どうぞ忌憚のない御意見

をお願いいたします。

(3) 議 題

事務局) … 議題に入りたいと存じますが、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条第2項の規定により、会長が議事を進行することとなっておりますので、竹澤会長、よろしくをお願いいたします。

竹澤会長 ⇒ それでは、議事を進めて参りたいと存じますが、スムーズな議事進行ができますよう、委員の皆様の御協力をお願いいたします。

まず、議題(1)の平成26年度宇都宮市民大学前期講座実施状況について、事務局から説明をお願いします。

①平成26年度宇都宮市民大学前期講座実施状況について

(発言の主旨)

竹澤会長 ⇒ 実施状況を見ると、『水』不思議の世界」の受講者数自体は少ないのですが修了率が90%と非常に高くなっています。間口を広くし、そこに接点があれば、参加者も良い機会と捉えるのではないかと思います。下野薬師寺などは、応募者が多く修了率も高くなっています。講座ごとに様々な特徴があり面白い結果となっているようですが。皆さんからもいろいろなお意見をいただければと思います。

石塚委員 ⇒ アンケートによりますと、参加者の年齢層は60代、70代が多く、歴史ものが人気のようです。今後の課題としては、もっと下の年代、30代、40代は忙しくて無理かと思いますが、50代ぐらいの人に 관심이持てる講座が設けられるといいと思います。なかなか難しいかとは思いますが、ここらへんが目標になってくるのかなというところです。

また、歴史や科学が定番ですが、宇都宮らしさを特徴として出せると面白いと思います。学問として体系化されてはいませんが、「餃子」や「カクテル」に関する講座を実施できたら面白いのではないかと思います。

事務局) … 今後の参考にさせていただきます。

岡田委員 ⇒ 以前から大学企画講座は、生涯学習コーディネーター企画講座より専門性が高いためか間口が広がらず、応募者数が少ないようです。連携大学の教員だけで講座を構成しようとする内容が限られて間口が広がらないのが心配です。今後の大学連携講座については、で

きるだけ受講者の興味を引くテーマを考えなくてはいけないと感じています。

(このアンケート結果のほか) 重複受講者数は把握されていますか。実質の受講者数を調べると年齢構成もまた変わってくるのではないかと思います。アンケートをとる際に、他の講座を受けているかどうかを聞き取れば参考になるのではないかと思います。

事務局) … アンケートでは、前年度までのリピート回数の聞き取りはしていますが、同時期に複数講座を受講しているかの聞き取りはしていません。今後の参考とさせていただきます。実人員でみれば年齢構成なども若干下がる可能性があるかもしれません。

岡田委員 ⇒ 以前に、(大学連携講座で) 若い人をできるだけ多く呼び込みたいということで、「まちづくりについて」の講座を、夕方6時半から実施した経緯がありますが、受講生は20人程度で難しさを感じました。

事務局) … アンケートでは、大半の方が平日の午前・午後の開催を希望されている状況にあります。

事務局) … 今、人材かがやきセンターの主催講座として、若者世代対象に「朝活講座」を実施しておりますが受講希望が多いです。これは、時間帯の問題なのかと思いましたが、先日、同じく主催講座として、平日の午前中に「アンガーマネジメント講座」を企画したところ、58名の応募があり、そのうち半分は60代未満の方でした。(理由についての) 分析は必要かと思いますが、テーマによっては若い人にも来てもらえる可能性があると感じています。

岡田委員 ⇒ 60代、70代の方は、午前中や午後を希望する方が多いということですが、大学で実施する場合は朝7時や出勤前にとというのは難しいです。テーマと時間、募集を同時に考えなくてはいけないと感じました。

花積委員 ⇒ 生涯学習コーディネーター企画は、世代や内容を考慮してプログラムを作っているから人気があるのだと思います。例えば、「気象」は、初め内容が固かったのですが、私たちのグループで、受講者に合うよう工夫したので、たくさん集まっていたと思います。

しかし、人数が集まらなくても必要と思われるものは、実施すべきだと思います。例えば、子育てについては、他で実施しているものと違うもの、例えば「発達心理学」を勉強していただきたいです。人数が少ないために、今は(講座が)なくなってしまいましたが、

来年度はまた企画提案したいと思っています。身近な場所で実施する場合は、無料なので来てもらえるのです。(市民大学でも)受講料を安くすとか、7回すべて出るというのではなく、出たい講座だけ出られるようにするなど、工夫も必要だと思います。

高齢者が元気に生きていくうえでも市民大学は大切だと思います。受講者の学習意欲は年々向上しています。講師を困らせるような質問も出るので、講師も(受講生の学習意欲に)驚いています。市民大学の役割はとても大きいと思います。

竹澤会長 ⇒ いろいろなご意見が出ましたが、議題①についてご承認いただけますか。

一同 ⇒ 異議なし。

竹澤会長 ⇒ 続きまして、議題②の平成26年度宇都宮市民大学後期講座の実施について、事務局から説明をお願いします。

②平成26年度宇都宮市民大学後期講座の実施について

(発言の主旨) 意見は特になし

竹澤会長 ⇒ ご意見がないようですので、議題②につきましてご承認いただいたということよろしいでしょうか。

一同 ⇒ 異議なし。

竹澤会長 ⇒ 続きまして、議題③の平成27年度宇都宮市民大学の実施について、事務局から説明をお願いします。

③平成27年度宇都宮市民大学の実施について

(発言の主旨)

饗庭委員 ⇒ コースの見直しについて、コミュニケーション学コースについては、コーディネーターの方からも企画案が出なかったという現状がありますので、今回の見直しに賛成します。ふるさと地域学コースの範囲を広くした「郷土を愛する地域・文化・歴史コース」と、「今を読み解く現代社会コース」、「暮らしを彩る教養コース」の3本柱があるので、充実した内容になると思います。

長谷川委員⇒ 歴史的なもの、現代的なもの、暮らしに関わるものということで、この3本柱は非常に良いと思います。

川本委員 ⇒ 異論はありませんが、(コミュニケーション学コースは) 基本的に、地域づくり、絆づくりというものを踏まえたコースということだと思うので、コミュニケーション学コースという形ではないにしても、何か絆づくりができるものがあればよいと思います。生涯学習センターのようなところ(での実施)でも良いかと思えます。

事務局) … 絆づくりにも当然取り組んでいかなくてはならないと考えています。(絆づくりは) 国も含めて社会全体で取り組むべき大きなテーマであります。「絆づくり」は市民大学の講座としては馴染みにくいと思っています。「講座の中で」というよりは、むしろ、受講後に受講者がサークルを立ち上げたり、講座終了後にお茶を飲みながら仲間作りをしたりすることなどにより、その部分を補っていきたいと考えております。「宇都宮市地域教育推進計画」の大きな一つの柱となっておりますので、当然、市民大学でも取り組んでまいりますが、運営の中で実施してまいりたいと考えております。

岡田委員 ⇒ 良いと思います。絆づくりとして、講座が終わった後に、カフェ形式で雑談するという形式については、私どもの那須キャンパスの公開講座の韓国語講座で実施しておりますが、リピーターが非常に多く、毎年必ず20数名が集まっています。また、以前、那須キャンパスで実施していたシンポジウムや公開講座の後に、1グループが、「那須研究会21」というのを立ち上げて数年間継続していたことがあります。こういう風に繋がっていくような企画立案やフォローがあると、より深く発展していくのではないかと感じます。

竹澤会長 ⇒ いろいろな意見が出ましたが、是非、参考にしていただければと思います。他にご意見がないようですので、議題③につきまして、ご承認いただいたということによろしいでしょうか。

一同 ⇒ 異議なし。

【その他について】

花積委員 ⇒ 人材かがやきセンターで実施する講座に人が集まる理由は、バスで来られるからだと思います。(大学で行う)公開講座の出席者が少ないのは、高齢者が郊外に行くための足がないことが原因だと思います。(前期公開講座の)マンガについての講座も聞きたかったという声も聞いています。おそらく市内の大学のことを知ってもらうために、(大学で)公開講座を実施しているのだと思いますが、次に企画するときの参考にしてもらえればと思います。

事務局) … 今年度の後期公開講座は、中心部から一番遠い作新学院大学での実施となりますが、公共交通機関も少ないことから、今回、作新学院大学のご厚意もあり、スクールバスの臨時便を出していただくことになっています。今後も状況に応じて各連携大学とご相談をさせていただくなど、可能な限り配慮してまいります。

事務局) … 委員の改選についてですが、今期の委員の任期が平成26年8月31日までとなっております。今後の委員の委嘱等につきまして個別に伺ってご相談させていただきたいと考えております。

また、第3回の市民大学運営協議会については、11月下旬の講座企画選考委員会を受け12月上旬に開催を予定しております。

竹澤会長 ⇒ それではこれで議事を終了いたします。進行を事務局にお返しいたします。

事務局) … それでは、これをもちまして、平成26年度第2回宇都宮市民大学運営協議会を閉会いたします。ありがとうございました。